

「随所に主となれば」

今年度の生徒総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためリモート開催を生徒会係・執行部で計画してくれました。生徒会執行部及び進行係の放送部生徒は会議室で議事を進行し、その他の生徒は各クラスで映像を見ながら総会が進められました。昨年度は放送による生徒総会でしたが、今年度一步進んだ形での実施となりました。今回の試みのために、生徒会係、情報管理係、商業科の先生方や各クラスの情報機器係生徒の事前の準備からのご苦勞に紙面を借りてお礼を申し上げます。

国のスクール GIGA 構想の下、本校でも高速 Wi-Fi 環境等が整備され、今後の学校行事や授業等でも ICT 活用がますます進んでいくものと思います。今回、そのスタートとして生徒総会が開催できたことに感謝を申し上げます。

生徒総会開会の挨拶で、標題の「随所に主となれば 立つところ皆真なり」という話をしました。明桜館高校の生徒一人ひとりが、主体性を持って学校生活を送ること、所属する集団のために、何が一番必要か、何が大事かを考えて一所懸命努力すれば、人は必ず好意を持ってくれ、ついてきてくれるということを伝えたところです。

高校総体県予選も、感染症対策を施しながら開催されます。当たり前前に部活動が出来て、当たり前前に大会があることが当たり前でないことを、昨年度は痛感しました。大会に出場する各部活動の生徒たちが、そのことをよく理解し「感謝」の気持ちをもって、与えられた役割を理解し大会に臨んでくれることと、3年生がやりきって満足し終わってくれることを願っています。チェスト！

